

2027年度 学生募集要項

青山学院大学大学院

国際政治経済学研究科

国際政治学専攻

国際経済学専攻

国際コミュニケーション専攻

修士課程(昼夜開講制)

一般入試＜秋＞

一般入試＜春＞

社会人入試＜秋＞

社会人入試＜春＞

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

国際政治学専攻

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際政治学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる大学卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・大学卒業レベルの知識および語学力に基づいて自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方についてとくに国際政治の観点から関心を有している。
- ・国際政治学に関する専門的な学術研究を志している。
- ・職業経験を有する社会人においては、自らの職業経験を学問的に捉え返して、スキルの向上を目指す社会人であって、大学院での専門的な学術研究を行うために必要となる能力を有している。

国際経済学専攻

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について経済学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる大学卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・大学卒業レベルの知識および語学力に基づいて自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方についてとくに国際経済の観点から関心を有している。
- ・国際経済学に関する専門的な学術研究を志している。
- ・職業経験を有する社会人においては、自らの職業経験を学問的に捉え返して、スキルの向上を目指す社会人であって、大学院での専門的な学術研究を行うために必要となる能力を有している。

国際コミュニケーション専攻

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際コミュニケーションの観点から理解し考察し分析するために必要とされる大学卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・大学卒業レベルの知識および語学力に基づいて自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方についてとくに国際コミュニケーションの観点から関心を有している。
- ・国際コミュニケーションに関する専門的な学術研究を志している。
- ・職業経験を有する社会人においては、自らの職業経験を学問的に捉え返して、スキルの向上を目指す社会人であって、大学院での専門的な学術研究を行うために必要となる能力を有している。

- 国際政治経済学研究科各専攻のディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）、および教育研究上の目的は本学ホームページにてご確認ください。



合否判定の方法および基準

各専攻のアドミッションポリシーで定める知識・技能、思考力・判断力・表現力、意欲・関心・態度を多面的・総合的に評価し、合否を判定します。

目 次

沿革・教育組織・学位	2
------------	---

《修士課程》

募集人員	3
一般入試＜秋＞	4
一般入試＜春＞	4
社会人入試＜秋＞	6
社会人入試＜春＞	6
入学検定科	8
出願手続	11
出願時の注意事項	11
試験についての注意事項	12
不正行為について	12
入学試験日・試験時間割	13
合格発表・入学手続	14
学費等	16
入学辞退願提出について	17
一般的注意事項	17
修了要件	17
授業時間帯	17
教員組織	18

問い合わせ先：青山学院大学学務部教務課
国際政治経済学研究科担当
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
電 話：03(3409)9523
e-mail: in-kokusai@aoyamagakuin.jp

個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、電話番号、生年月日等の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。

沿革

国際政治経済学研究科は、1986年4月、豊かな21世紀の未来を切り開き、総合的視野に立脚し、独創的な新しい知見を生み出し、人類共通の知的資産を継承し発展させていく人材育成のために、国際政治経済事象の高度専門教育研究の場として、5年一貫制博士課程の「国際政治学専攻」と「国際経済学専攻」が創設された。翌年には「国際経営学専攻」が増設された。そして、1990年4月、わが国産業社会の情報化、国際化、科学技術の一層の進展に伴う諸変化に応えた高度専門職業人育成の大学院教育の場として「国際ビジネス専攻」修士課程が、1996年4月、「国際コミュニケーション専攻」修士課程がそれぞれ増設され、そして、1998年4月、両専攻の修士課程の上に博士後期課程がそれぞれ増設された。2001年4月、「国際ビジネス専攻」と「国際経営学専攻」は統合して、「国際マネジメント研究科国際マネジメント専攻」を組織し、「国際政治学専攻」と「国際経済学専攻」は一貫制から区分制に改組された。

1874年	11月	青山学院源流の開講
1949年	4月	新制大学青山学院大学の発足
1982年	4月	国際政治経済学部の開設
1986年	4月	国際政治経済学研究科5年一貫制博士課程「国際政治学専攻」および「国際経済学専攻」の設置
1987年	4月	「国際経営学専攻」の増設
1990年	4月	「国際ビジネス専攻」修士課程の増設
1992年	4月	「国際ビジネス専攻」修士課程の昼夜開講制の開始
1996年	4月	「国際コミュニケーション専攻」修士課程の増設
1998年	4月	「国際ビジネス専攻」および「国際コミュニケーション専攻」の博士後期課程の増設
2001年	4月	「国際政治学専攻」および「国際経済学専攻」の区分制への改組 「国際ビジネス専攻」と「国際経営学専攻」の「国際マネジメント研究科」への改組

教育組織

(修士課程)

国際政治学専攻	安全保障コース グローバルガバナンスコース
国際経済学専攻	国際経済コース
国際コミュニケーション専攻	国際コミュニケーションコース

(博士後期課程)

国際政治学専攻
国際経済学専攻
国際コミュニケーション専攻

学位

本研究科において授与する学位は以下のとおりです。

(修士課程)

国際政治学専攻	修士 (国際政治学)
国際経済学専攻	修士 (国際経済学)
国際コミュニケーション専攻	修士 (国際コミュニケーション)

(博士後期課程)

国際政治学専攻	博士 (国際政治学)
国際経済学専攻	博士 (国際経済学)
国際コミュニケーション専攻	博士 (国際コミュニケーション)

《修士課程》

募集人員

国際政治学専攻	20名
安全保障コース	
グローバルガバナンスコース	
国際経済学専攻	15名
国際経済コース	
国際コミュニケーション専攻	20名
国際コミュニケーションコース	

一般入試＜秋＞

一般入試＜春＞

(1) 出願資格

下記の**出願資格Ⅰ**及び**出願資格Ⅱ**を両方とも満たす者

出願資格Ⅰ

下記のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたものによる評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
7. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者
8. 文部科学大臣の指定した者
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 22 歳に達した者

※上記9により出願を希望する者は、各研究科で個別の入学資格審査を受ける必要があります。

出願期間一ヶ月前までに学務部教務課 国際政治経済学研究科担当に相談し、指示を受けること。

出願資格Ⅱ

下記 1～4 のいずれかの英語資格を有する者。

■国際政治学専攻

1. TOEIC 730 点以上取得
2. TOEFL iBT79 点以上取得
3. IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 6.0 以上取得
4. 英検準 1 級以上の合格または CSE スコア 2300 点以上

■国際経済学専攻

なし

■国際コミュニケーション専攻

1. TOEIC 730 点以上取得
2. TOEFL iBT72 点以上取得
3. IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 5.5 以上取得
4. 英検準 1 級以上の合格または CSE スコア 2300 点以上

なお、2 専攻ともに次のとおりとする。

注①：TOEIC・TOEFL・IELTS は過去 3 年以内のスコアのみ有効

注②：TOEIC の IP テスト、TOEFL の ITP テストは対象外とする。

(2) 試験科目

■国際政治学専攻

■国際コミュニケーション専攻

第一次審査：専門科目

国際政治学専攻…政治学(国際政治学を含む)

国際コミュニケーション専攻…言語学、異文化コミュニケーション、比較文化論
より1科目選択

第二次審査：口述試問(書類審査を含む)(第一次審査合格者に対して行います)

■国際経済学専攻

口述試問(書類審査を含む)

(3) 出願書類

①入学志願票<NO. 1、NO. 2> **(本学所定用紙)** *11ページ 出願時の注意事項5参照

②受験票・写真票 **(本学所定用紙)**

③カラー写真2枚(入学志願票・写真票に貼付)

*入学手続の際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真データを提出

④出身大学の卒業(見込)証明書※※

⑤出身大学の成績証明書※※

※④⑤について、出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書及び成績証明書も提出してください。

※本学の証明書は学務部教務課で代理発行するため、提出不要です。

⑥学位取得証明書 **【中国の大学を卒業した者のみ提出】※**

※④⑤⑥について、中国の大学を卒業した者は、出身大学の証明書の提出に代わり CHSI (中国高等教育学生信息网) 発行の認証書の提出を認めます。 *11 ページ 出願時の注意事項 7 参照

⑦以下のいずれかの英語試験のスコアを証明するもの

1. TOEIC、IELTS、英検のスコアカードの提出<コピー不可>

*インターネットからダウンロードしたスコアは認められません。オリジナルを提出してください。

2. TOEFL の Test Taker Score Report (PDF) を印刷し提出、および DI コードを用いてのスコア直送

*本学 DI コード : G314

※国際経済学専攻も、スコアを参考資料として用いるため、同専攻志願者もスコアカードを提出してください。なお、スコアは、他2専攻に適用される**出願資格Ⅱ**の注①②を、同専攻にも適用します。

⑧研究計画書(本専攻出願動機及び入学後の研究テーマと研究計画について A4 判 2 枚 2,400 字程度にまとめる) **(本学所定の表紙を付けてください)** *11 ページ 出願時の注意事項 5 参照

⑨外国籍者は、以下の1、2のいずれかを提出してください。

1. 住民票(在留資格、在留期間等、在留期間等の満了の日、在留カード等の番号が記載されたもの)

2. パスポート(顔写真ページ)のコピーおよび在留カード(表裏)のコピー

*日本に在住していない者については、パスポート(顔写真ページ)のコピーのみ提出してください。

その際に、パスポートのコピー部分に被らない場所に「日本に在住していない」と記載してください。

⑩宛名ラベル用紙**(本学所定用紙)**

宛名ラベル用紙(3枚)に送付先住所・氏名・専攻を明記し、3枚を切り離してお送りください。

受験票送付及び合格者受験番号表送付時、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。

⑪入学検定料「収納証明書」貼付用紙

入学検定料の「収納証明書」を、収納証明書貼付用紙**(本学所定用紙)**に貼り付け提出してください。

*入学検定料の支払い方法については、8ページを参照してください。

国際経済学専攻の出願者は以下の書類も提出すること

⑪日本経済学教育協会実施の経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」または「ERE」の成績証明書の原本、もしくは GRE (Economics) のスコアの提出が必須。

社会人入試＜秋＞ 社会人入試＜春＞

(1) 出願資格

下記の「出願資格Ⅰ」及び「出願資格Ⅱ」を両方とも満たす者

出願資格Ⅰ

- ① 下記の1～8のいずれかに該当し、それより3年以上経過した者、もしくは経過年数が3年未満であり、出願時に企業等組織に勤務している者。（経過年数は入学時点とする）
- ② 下記の9に該当する者。
 1. 大学を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者
 2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
 3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月修了見込みの者
 4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月修了見込みの者
 5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月修了見込みの者
 6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたものによる評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
 7. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月修了見込みの者
 8. 文部科学大臣の指定した者
 9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達したもの

※上記9により出願を希望する者は、各研究科で個別の入学資格審査を受ける必要があります。

出願期間一ヶ月前までに学務部教務課 国際政治経済学研究科担当に相談し、指示を受けること。

出願資格Ⅱ

下記1～4のいずれかの英語資格を有する者。

■国際政治学専攻

1. TOEIC 730 点以上取得
2. TOEFL iBT 79 点以上取得
3. IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 6.0 以上取得
4. 英検準1級以上の合格またはCSEスコア2300点以上

■国際経済学専攻

なし

■国際コミュニケーション専攻

1. TOEIC 730 点以上取得
2. TOEFL iBT 72 点以上取得
3. IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 5.5 以上取得
4. 英検準1級以上の合格またはCSEスコア2300点以上

なお、2専攻ともに次のとおりとする。

注①：TOEIC・TOEFL・IELTSは過去3年以内のスコアのみ有効

注②：TOEICのIPテスト、TOEFLのITPテストは対象外とする。

*本研究科では、省庁（官公庁）からのキャリア・アップのための入学を歓迎いたします。

(2) 試験科目

口述試問
書類審査

(3) 出願書類

①入学志願票<NO. 1、NO. 2> **(本学所定用紙)** *11ページ 出願時の注意事項5参照

②受験票・写真票 **(本学所定用紙)**

③カラー写真2枚(入学志願票・写真票に貼付)

*入学手続の際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真データを提出

④出身大学の卒業(見込)証明書 *※

⑤出身大学の成績証明書 *※

*④⑤について、出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書及び成績証明書も提出してください。

*本学の証明書は学務部教務課で代理発行するため、提出不要です。

⑥学位取得証明書 **【中国の大学を卒業した者のみ提出】※**

*④⑤⑥について、中国の大学を卒業した者は、出身大学の証明書の提出に代わり CHSI (中国高等教育学生信息网) 発行の認証書の提出を認めます。 *11 ページ 出願時の注意事項 7 参照

⑦以下のいずれかの英語試験のスコアを証明するもの

1. TOEIC、IELTS、英検のスコアカードの提出<コピー不可>

*インターネットからダウンロードしたスコアは認められません。オリジナルを提出してください。

2. TOEFL の Test Taker Score Report (PDF)を印刷し提出、およびDI コードを用いてのスコア直送

*本学 DI コード : G314

※国際経済学専攻も、スコアを参考資料として用いるため、同専攻志願者もスコアカードを提出してください。なお、スコアは、他 2 専攻に適用される**出願資格Ⅱ**の注①②を、同専攻にも適用します。

⑧研究計画書(本専攻出願動機及び入学後の研究テーマと研究計画について A4 判 2 枚 2,400 字程度にまとめる) **(本学所定の表紙)**を付けてください) *11 ページ 出願時の注意事項 5 参照

⑨在職を証明するもの**【大学卒業後の経過年数が 3 年未満で、出願時に企業等組織に勤務している者のみ】**
公印のある在職証明書、または社員証か健康保険組合員証のコピー

⑩職歴・実務歴報告書または自己アピール書(様式自由)

⑪外国籍者は、以下の1、2のいずれかを提出してください。

1. 住民票(在留資格、在留期間等、在留期間等の満了の日、在留カード等の番号が記載されたもの)

2. パスポート(顔写真ページ)のコピーおよび在留カード(表裏)のコピー

*日本に在住していない者については、パスポート(顔写真ページ)のコピーのみ提出してください。
その際に、パスポートのコピー部分に被らない場所に「日本に在住していない」と記載して下さい。

⑫宛名ラベル用紙**(本学所定用紙)**

宛名ラベル用紙(3枚)に送付先住所・氏名・専攻を明記し、3枚を切り離してお送りください。

受験票送付及び合格者受験番号表送付時、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。

⑬入学検定料「収納証明書」貼付用紙

入学検定料の「収納証明書」を、収納証明書貼付用紙**(本学所定用紙)**に貼り付け提出してください。

*入学検定料の支払い方法については、8ページを参照してください。

【任意提出書類】

①推薦者のサインと推薦者の「職名」等が記載された推薦書**(本学所定用紙に記入すること)**

②自己の学力及び能力を証明するもの

・各種資格の取得証明書など

③その他アピールになるとと思われる資料

入学検定料 35,000円

1. 入学検定料は下記のいずれかの方法でお支払いください。

・コンビニエンスストアでの支払い

9ページ「コンビニ端末での入学検定料支払方法」を参照のうえ、コンビニエンスストアのレジで入学検定料をお支払いください。その際発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、収納証明書貼付用紙（**本学所定用紙**）に貼り付け提出してください。

・クレジットカードでの支払い

10ページ「クレジットカードでの検定料支払方法」を参照のうえ、入学検定料をクレジットカードにてお支払いください。決済完了後に通知されるURLよりログインし、取扱明細書をプリントアウトのうえ、「収納証明書」部分を切り取り、収納証明書貼付用紙（**本学所定用紙**）に貼り付け提出してください。

2. 出願受付後、入学検定料は返還いたしません。振り込んだが出願しなかった場合は、学務部教務課にて返金の手続きをしてください。

コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

㊤ セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育

↓

入学検定料等支払

LAWSON
Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

MINISTOP
Loppi

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

↓

学び・教育・各種検定試験

↓

大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票 / 申込券**」を発券ください。

※画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

②お支払い後、**チケットとレシート**の2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。

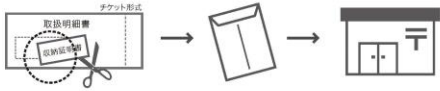


※お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
※お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
※すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	605円
	入学検定料が5万円以上	825円

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入試要項などの指示に従って郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある期は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【操作などのお問い合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

クレジットカードでの入学検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して入学検定料のお支払いが可能です。VISA JCB 楽天カード 三井住友カード 三菱UFJニコス

インターネット申込
クレジットカード決済



PCで下記にアクセス

<https://e-apply.jp/e/gs-aoyama>

- | | |
|-----------------|--|
| 1. トップページ | 「申し込む」ボタンをクリック |
| 2. 研究科選択 | 研究科を選択してください。 |
| 3. 入試選択 | 受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック |
| 4. 留意事項 | 留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック |
| 5. 基本情報入力 | 申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック |
| 6. 申込内容確認 | 申込された情報を確認し、問題なければ「申込みする」ボタンをクリック |
| 7. 受付番号確認 | 受付番号(12桁)を控え、「引き続き支払う」ボタンをクリック
(登録されたメールアドレスにも通知されます。) |
| 8. クレジットカード情報入力 | 支払に利用するクレジットカード番号(16桁)等必要な情報を入力し、「次へ」をクリック
<small>*お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。</small> |
| 9. 決済完了 | 完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。
<small>*メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。</small> |

出願

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



必要書類



郵便局から
郵送にて出願。



【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 入学検定料の他に、払込手数料(税込)が別途かかります。
払込手数料(税込): 30,000円未満…手数料 664円、30,000円以上50,000円未満…手数料 1,041円、50,000円…手数料 1,163円
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された入学検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの入学検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合わせ先」をご覧ください。
「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

出願手続

- ①出願受付 **すべて郵送受付とします。** 出願用封筒表紙（**本学所定用紙**）を市販の封筒（A4判 角形2号）に貼付のうえ、簡易書留・速達扱いで郵送してください。（出願用封筒表紙は、カラーで印刷してください。カラー印刷できない場合は、上部の横線部分を、赤線で囲ってください）

②受付期間

入学試験種別	願書受付期間(受付最終日消印有効)
一般入試<秋>	2026年 8月 17日(月)～8月 20日(木)
社会人入試<秋>	
一般入試<春>	2027年 1月 5日(火)～1月 7日(木)
社会人入試<春>	

出願の際は、すべての出願書類を封入してください。

- ③受験票は本人宛に返送します。

受付事務・郵便事情等により受験票の返送が多少遅れることがあります。なお、入学試験日の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課 国際政治経済学研究科担当に問い合わせてください。

- ④一旦受け付けた出願書類は一切返還しません。

- ⑤書類・入学検定料不備のもの及び受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。

- ⑥国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方は、出願期間中に授業料納付猶予手続きを行ってください。詳細は16ページ掲載の申請要項のURLもしくはQRコードをご参照ください。※外国人留学生（在留資格が「留学」の方）は申請対象外です。

- ⑦8月の水曜日・年末年始期間（2026年12月25日～2027年1月5日）は、出願に関する各種問い合わせについては対応できませんのでご注意ください。

出願時の注意事項

- ①志望する入試種別・専攻・コースの併願はできません。

- ②証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。

- ③改姓等により、証明書等の記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかわる証明書として確認できませんので、氏名変更(改姓等)の事実が確認できる公的証明書(戸籍抄本等)を必ず提出してください。

- ④自己の学歴や語学力等を証明する証明書については必ずオリジナル(原本)を提出してください。なお、提出した各種証明書の返却を希望する場合〔但し、卒業（見込）証明書及び成績証明書は除く〕は、返却希望である旨を証明書に付箋等で明記のうえ、返信用の封筒（宛名を記入し、切手を貼付のこと）を同封された場合に限り返却します。なお、出願前にオリジナルを学務部教務課に直接持参のうえ、学務部教務課にてオリジナルをコピーした場合は、オリジナルに代わりコピー（承認印入り）での出願を認めます。

- ⑤出願書類は、志願者自身が作成した文章で提出してください。人工知能等が自動生成した文章や他者が作成した文章の使用を禁じます。

- ⑥障がいや疾病、怪我などにより受験及び修学上の合理的配慮が必要な場合、「障がいのある学生の受入れ方針」に基づき、受験時に合理的配慮を提供します。合理的配慮を希望する方は、出願期間前に学務部教務課国際政治経済学研究科担当に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求めることがあります。

- ⑦CHSI 発行の認証書を提出する場合、出願書類には印刷した認証書を同封し、かつ電子認証報告メールを CHSI から青山学院大学国際政治経済学研究科アドレスに直接送信されるよう、出願者自身でオンライン申請してください。印刷した認証書のみ提出や、出願者本人による電子認証報告メールの転送は無効です。 【電子認証報告メール送信先】 in-kokusai@aoyamagakuin.jp

試験についての注意事項

- ①試験は、すべて青山キャンパスで実施します。試験場は受験票発送の際に、お知らせします。
- ②第一次審査(筆記試験)について、受験者は試験開始10分前までに試験場に入室してください。試験場では受験番号ラベルにより受験者ごとの着席位置が指定されていますので、自分の受験番号ラベルが貼付された机に着席してください。
- ③**筆記試験の開始から20分以上遅刻した者は欠席(受験資格を失う)となります。また、口述試問についても、集合時間から20分以上遅刻した者は欠席(受験資格を失う)となります。**
- ④筆記試験では、出願した専攻ごとに課された試験科目を受験してください。欠席した場合は、棄権とみなします。
- ⑤筆記試験の際は辞書を使用することができません。
- ⑥試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので、学務部教務課へご連絡(試験当日は来室して)ください。

不正行為について

出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合、当該年度の入学試験の結果を無効とします。また試験時間中に下記に例示する行為を行った場合、もしくは試験終了後に当該行為が確認された場合(入学後に判明した場合を含む)には、不正行為とみなされることがあります。また、試験時間中であっても、メガネ、マスク等の身に着けている物の確認を求める場合があります。

不正行為が確認された場合には、当該年度の入学試験の結果を無効とし、入学を取り消すことがあります(入学後においても遡って適用する場合を含む)。この場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用は一切返還いたしません。不正行為に対しては厳正に対処するとともに、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

(筆記試験)

- ・ カンニング(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、イヤホン、携帯音楽プレーヤー等を身に付けていること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、時計、携帯音楽プレーヤー等の音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
- ・ 試験時間中に、問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 試験時間中に、答えを教える等の他の受験者を利するような行為をすること。
- ・ 試験時間中に、使用が認められている用具以外を机に置くこと。
- ・ 試験開始の指示の前に問題を確認したり、解答したりすること。
- ・ 試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- ・ 試験終了後、解答用紙を提出しないこと。

(口述試験)

- ・ 試験の録画・録音をすること、およびそれらを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- ・ 試験終了後に、これから当該試験を受験する他の受験者に試験の内容を伝えること。また、試験の内容を SNS 等のインターネット上へ掲載すること。

(共通)

- ・ 試験監督者、係員等の指示に従わないこと。
- ・ 他の受験者の迷惑となる行為および試験の運営の妨害となるような行為をすること。
- ・ 志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ・ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

入学試験日・試験時間割

一般入試＜秋＞

■国際政治学専攻

■国際コミュニケーション専攻

第一次審査			第二次審査		
2026年 9月19日(土)	10:30～11:30	専門科目	2026年 10月10日(土)	※1	口述試問

■国際経済学専攻

試験日		
2026年 10月10日(土)	※1	口述試問

社会人入試＜秋＞

■3専攻共通

試験日		
2026年 10月10日(土)	※1	口述試問

一般入試＜春＞

■国際政治学専攻

■国際コミュニケーション専攻

第一次審査			第二次審査		
2027年 1月23日(土)	10:30～11:30	専門科目	2027年 2月6日(土)	※1	口述試問

■国際経済学専攻

試験日		
2027年 1月23日(土)	※1	口述試問

社会人入試＜春＞

■3専攻共通

試験日		
2027年 2月6日(土)	※1	口述試問

※1 当日の集合時間及び会場は受験票もしくは第一次審査合格者受験番号表送付時にお知らせします。

合格発表・入学手続

一般入試＜秋＞

■国際政治学専攻

■国際コミュニケーション専攻

第一次審査合格発表			第二次審査合格発表			入学手続締切日
2026年 9月25日(金)	13:00	大学公式サイト (備考3参照)	2026年 10月16日(金)	13:00	大学公式サイト (備考3参照)	第一次締切日 2026年 11月5日(木) 第二次締切日 2027年 3月1日(月)

■国際経済学専攻

合格発表			入学手続締切日
2026年 10月16日(金)	13:00	大学公式サイト (備考3参照)	第一次締切日 2026年 11月5日(木) 第二次締切日 2027年 3月1日(月)

社会人入試＜秋＞

■3専攻共通

合格発表			入学手続締切日
2026年 10月16日(金)	13:00	大学公式サイト (備考3参照)	第一次締切日 2026年 11月5日(木) 第二次締切日 2027年 3月1日(月)

一般入試＜春＞

■国際政治学専攻

■国際コミュニケーション専攻

第一次審査合格発表			第二次審査合格発表			入学手続締切日
2027年 1月29日(金)	13:00	大学公式サイト (備考3参照)	2027年 2月15日(月)	13:00	大学公式サイト (備考3参照)	2027年 3月1日(月)

■国際経済学専攻

合格発表			入学手続締切日
2027年 1月29日(金)	13:00	大学公式サイト (備考3参照)	2027年 3月1日(月)

社会人入試＜春＞

■3専攻共通

合格発表			入学手続締切日
2027年 2月15日(月)	13:00	大学公式サイト (備考3参照)	2027年 3月1日(月)

備考

1. 合格者には、入学手続書類を送付しますので、入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。
2. 入学手続に際しては下記のものがようになります。詳細は合格者にお送りする入学手続要項を参照してください。
 - ・住民票または住民票記載事項証明書
3. 可否結果は、大学公式サイト「大学院入学試験等に関するお知らせ」(下記URL)にて発表します。
<https://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/information/index.html>

学費等

2027年度入学者学費等一覧（大学公式サイト）

以下大学公式サイト内、「大学院、専門職大学院入学者学費」を参照してください。

大学公式サイト：https://www.aoyama.ac.jp/life/expenses/battel_postgraduate/



	金 額	備 考
入学時納入金合計	672,500 円	(後期分学費等を含まず)
初年度納入金合計	1,055,000 円	後期分学費等 382,500 円を含む

(学費等に消費税は課税されません)

校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。

備 考

1. 一般入試<秋>、社会人入試<秋>合格者は入学手続が2回に分かれていますので、第一次入学手続時には、入学申込金のみを納入し、残額は第二次入学手続時に納入してください。第一次入学手続時に納入していただいた入学申込金は、第二次入学手続時に入学金に振り替えます。

一旦納入された入学申込金は返還いたしません。

なお、第二次手続時に後期分学費等を併せて納入することもできます。

2. 一般入試<春>、社会人入試<春>は、入学手続は1回ですので、入学手続時には入学時納入金合計の金額を納入してください。

なお、入学手続時に後期分学費等を併せて納入することもできます。

3. 本学の学部出身者は次のとおりとします。

①入学金

本学学部卒業生（見込み含む）、本学大学院博士前期（修士）課程修了生（見込み含む）は全額免除

②校友会費

本学出身生（学部卒業生及び大学院修了生）は納入不要

4. 学費等の改定について

今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも改定後の学費等を適用することがあります。

5. 授業料後払い制度について

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方は、以下 URL または QR コードより、申請要項を確認の上、**出願期間中**に必要な手続きを行ってください。

※外国人留学生（在留資格が「留学」の方）は申請対象外です。

【申請要項URL】

https://www.aoyama.ac.jp/wp-content/uploads/2026/03/af_syougakukin_atobalai2027.pdf

【申請要項QRコード】



入学辞退願提出について

本大学院の入学手続(一般入試<秋>・社会人入試<秋>合格者については第二次入学手続)を完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2027年3月31日(水)までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還します。

(1)「入学辞退願」用紙の請求先・提出先

青山学院大学 学務部教務課 国際政治経済学研究科担当

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

電話 03 (3409) 9523

(2)「入学辞退願」等の提出について

提出締切日時：2027年3月31日(水) 17時(窓口閉室時間)

郵送の場合は簡易書留郵便で上記日時消印有効

提出書類：①「入学辞退願」(本学所定用紙) ②「振込金受取書」

一般的注意事項

- ①本大学院の授業は、青山キャンパスで実施します。
- ②本大学院では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は申し出てください(ただし、入学年度の4月初頭に限りです)。
- ③卒業(学士学位取得)見込で出願していた者で、2027年3月末日までに卒業(学士学位取得)できなかった場合は、入学資格を満たせなかったこととなりますので、入学手続を完了していても本大学院に入学することはできません。
- ④本学学生は、他大学大学院及び本学の他研究科または他専攻、並びに他大学及び本学の学部と併せて在学することはできません。また、他大学大学院を修了または修了見込の者は、成績証明書及び修了証明書または修了見込証明書を必ず提出してください。
- ⑤出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合は、入学試験の結果を無効とし、入学後であっても遡って入学の資格を取り消すことがあります。その場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用については返還しません。
- ⑥受験、入学手続等については、学務部教務課 国際政治経済学研究科担当[直通電話 03 (3409) 9523]にお問い合わせください。ただし、可否に関する問い合わせには一切応じません。
- ⑦教育職員免許状や各種資格(司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員)の取得に関する不明点については、出願前に教職支援センター[直通電話03 (3409) 9634]に問い合わせてください。
- ⑧試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。
- ⑨入学時期はすべて4月です。

修了要件

修士課程の修了要件は、2年以上在学し、所定の単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上、1外国語認定試験に合格し、修士論文または課題研究の審査及び最終試験に合格することです。

授業時間帯

(昼夜開講制)

時限	第1時限	礼 拝	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限
時間	9 : 00 ～ 10 : 30	10 : 30 ～ 11 : 00	11 : 00 ～ 12 : 30	12 : 30 ～ 13 : 20	13 : 20 ～ 14 : 50	15 : 05 ～ 16 : 35	16 : 50 ～ 18 : 20	18 : 30 ～ 20 : 00

※土曜日は第1時限から第5時限までです。

教員組織 ◎教員組織は2027年度予定のものです。今後変更もあり得ることをご承知おきください。

国際政治学専攻

職 名	氏 名	専 門 分 野
教 授	阿部 達也	国際法
	泉川 泰博	国際関係論（特に国際関係理論、安全保障論）
	林 載桓	比較政治学、現代中国政治論
	佐桑 健太郎	国際政治学（特に安全保障・紛争論）
	佐竹 知彦	国際関係論、アジア太平洋の安全保障、日本や豪州の外交安全保障政策
	武田 興欣	現代アメリカ政治論
	藤重 博美	国際関係論（特に平和活動・平和構築研究、国際機構論）
	和田 洋典	国際政治経済学、比較政治学
	渡邊 理絵	国際・比較環境政治・政策
准教授	倉松 中	外交史、イギリス政治外交史
	武田 健	国際関係論、EUの政治、欧州の政治、地域統合論
	中山 裕美	国際政治学
	BOYD, James P.	現代日本政治、比較政治、日米関係、ナショナリズム論

国際経済学専攻

職 名	氏 名	専 門 分 野
教 授	内田 達也	応用ミクロ経済学（特に産業組織）
	内山 義英	貿易論
	NGUYEN, Quoc Hung	応用経済学、マクロ経済学、国際経済学
	島村 靖治	開発経済学(主にシロ実証分析)、応用計量経済学、農村社会調査
	沈 承揆	労働経済学、国際経済学
	竹田 憲史	国際金融
	鶴田 芳貴	産業組織論、競争政策論、応用計量経済学
	友原 章典	国際経済学
	中川 浩宣	国際金融、国際マクロ経済学
	野村 親義	経済史（特にインド経済史）
	藤田 幸一	農業経済学、開発経済学、南アジア・東南アジア地域研究
	山下 直輝	国際経済学（国際貿易）、多国籍企業論、イノベーション経済、アジア経済発展
准教授	岡部 智人	公共経済学（特に政治経済学）、公共選択、財政学
	瀬尾 佳美	環境経済学

国際コミュニケーション専攻

職 名	氏 名	専 門 分 野
教 授	抱井 尚子	混合研究法、文化心理学、ヘルスコミュニケーション
	勝又 恵理子	教育学、異文化コミュニケーション
	國分 俊宏	比較文化、フランス文学
	猿橋 順子	社会言語学、言語政策、国際コミュニケーション
	末田 清子	コミュニケーション学、異文化コミュニケーション
	田崎 勝也	文化心理学、対人／異文化コミュニケーション論、心理統計学
	陳 継東	中国思想、日中文化交流、仏教学
	PODALKO, Petr	ロシア文化論、比較文化論、ユーラシア諸国歴史
	渡邊 千秋	スペイン現代史
准教授	市来 弘志	中国魏晋南北朝史、中国歴史地理
	奥村 キャサリン	異文化コミュニケーション、移民研究、異文化研究
	CHENG, John W.	人文・社会、社会心理学
	鳥塚 あゆち	文化人類学、ラテンアメリカ地域研究
	西村 康平	理論言語学、音韻論

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人にと仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

青山学院大学大学院入学志願票

国際政治経済学研究科 修士課程

入学試験種別		*該当する入学試験種別に○	
	一般入試		
	社会人入試		
	アカデミック・リターン入試		
	外国人留学生入試		

専攻・コース		*志願する専攻に○	
	国際政治学専攻 安全保障コース		
	国際政治学専攻 グローバルガバナンスコース		
	国際経済学専攻 国際経済コース		
	国際コミュニケーション専攻 国際コミュニケーションコース		

受験番号	フリガナ氏名	氏 (Surname)	名 (Given name)	性別	写真貼付
※					1. 4×3cm枠なし 2. 上半身正面脱帽 3. 最近3カ月以内撮影のもの 4. 全面糊付け 5. 裏面に氏名記入 6. カラー写真
	生年月日	年	月 日 (歳)		
現住所 〒 -					
電話番号 ()		携帯電話番号 ()			
メールアドレス		@			

勤務先名
(部署・役職名も記入)
勤務先住所 〒 -
電話番号 ()

通学交通機関
線 駅 ～ 渋谷駅・表参道駅 所要時間 約 分

研究計画テーマ、要点

学歴 (高等学校以降のすべての学歴を記入すること。なお、外国人については、日本において在籍する学校も記入して下さい。)
高等学校 (西暦) 年 月 卒業
大学 学部 学科 年 月 入学
大学 学部 学科 年 月 卒業・卒業見込

学 位（修士以上）				
年	月	学 位 名	大 学 名	論 文 題 目
職 歴（期間は自・至及び現在を明記のこと）				
(西暦) ～	年 年	月 月	勤務先ならびに職場経歴（配属部署・役職等を記入のこと）	
実務経験やこれまでの研究内容（社会人、アカデミック・リターン） 学部における主な研究内容（一般、外国人留学生）				

2027年度 青山学院大学大学院 受験票

課 程	修士課程 ・ 博士後期課程
種 別	一般入試(秋・春)・社会人入試(秋・春)・ 外国人留学生入試・アカデミックリターン入試
研究科	国際政治経済学研究科
専 攻	
コース	
選択外国語科目 *博士後期課程 国際コミュニケーション専攻のみ	
英語 ・ 日本語 ・ ()	
* 通信欄	

受験番号	*
フリガナ	
氏 名	

筆記試験の場合

1. 試験開始10分前までに試験場に入室すること。
(筆記試験の時間は入学試験要項で確認してください)
2. 受験中は本票を机上に置くこと。

* 受付印

2027年度 青山学院大学大学院 写真票

課 程	修士課程 ・ 博士後期課程
種 別	一般入試(秋・春)・社会人入試(秋・春)・ 外国人留学生入試・アカデミックリターン入試
研究科	国際政治経済学研究科
専 攻	
コース	
選択外国語科目 *博士後期課程 国際コミュニケーション専攻のみ	
英語 ・ 日本語 ・ ()	

受験番号	*
フリガナ	
氏 名	

大学院使用欄

*

写真貼付

1. 4×3cm枠なし
2. 上半身正面脱帽
3. 最近3カ月以内撮影
のもの
4. 全面糊付け
5. 裏面に氏名記入
6. カラー写真

記入の際の注意事項

- 1 該当する箇所に記入または○で囲むこと。
- 2 コース欄は修士課程 国際政治学専攻のみ記入すること。
- 3 * 印欄は記入不要

2027年度 国際政治経済学研究科 研究計画書

志望の専攻・コースを○で囲むこと。

国際政治学専攻 安全保障コース

グローバル・ガバナンスコース

国際経済学専攻 国際経済コース

国際コミュニケーション専攻 国際コミュニケーションコース

氏 名	受験番号
リガナ	
研究テーマ	

受験番号欄は未記入のこと。



(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
国際政治経済学研究科	



(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
国際政治経済学研究科	



(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
国際政治経済学研究科	



宛名ラベル用紙

宛名記入ラベル用紙は「受験票」および「合格者受験番号表」送付用です。
3枚ともに送付先住所・氏名・専攻を記入のうえ、切り離して提出してください。



貼付用紙

【入学検定料】

研 究 科						専 攻	専攻	
受験番号 (記入不要)						課 程 ○で囲む	修 士 ・ 博士後期	
フリガナ						連絡先	()	
氏 名								

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、はがれないように全面のり付けしてください。

はがれないように**全面**のり付け
してください。

- ・コンビニ
- ・クレジット

(社会人入試のみ)

推 薦 書

受験番号

※

青山学院大学大学院
国際政治経済学研究科長 殿

志 願 者 名 _____

志願者との関係

.....
.....

私は上記の者を下記の通り推薦いたします。
(志願者の性格、能力、実績などについて記入してください。)

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

日 付 _____ 年 月 日

推薦者署名 _____

勤務先及び職名等 _____

推薦者連絡先 電話番号 _____ () _____

※ 印（受験番号）は記入不要です。

(本用紙は必要に応じてコピーして使用してください。)

切手

フリガナ			
氏 名			
住 所	TEL. ()		
研究科・専攻 ・コース	国際政治経済学研究科 専攻 コース		
課 程	修士課程 ・ 博士後期課程		
入試種別	一般入試 ・ 社会人入試 ・ 外国人留学生入試 ・ アカデミックターン入試 その他の種別 []		